



## 2021年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年12月11日

上場会社名 株式会社フルスピード 上場取引所 東  
 コード番号 2159 URL http://www.fullspeed.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉澤 竹晴  
 問合せ先責任者 (役職名) グループ経営管理本部長 (氏名) 松岡 聖人 TEL 03-5728-4460  
 四半期報告書提出予定日 2020年12月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

### 1. 2021年4月期第2四半期の連結業績（2020年5月1日～2020年10月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期第2四半期	9,834	△9.1	378	△23.1	371	△23.9	114	△60.8
2020年4月期第2四半期	10,821	4.3	491	△24.0	488	△22.5	291	△27.3

（注）包括利益 2021年4月期第2四半期 107百万円（△63.4%） 2020年4月期第2四半期 293百万円（△27.5%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年4月期第2四半期	7.39	—
2020年4月期第2四半期	18.69	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年4月期第2四半期	7,287	4,277	58.7	277.08
2020年4月期	7,163	4,221	58.9	272.90

（参考）自己資本 2021年4月期第2四半期 4,277百万円 2020年4月期 4,215百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年4月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2021年4月期	—	0.00	—	—	—
2021年4月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

### 3. 2021年4月期の連結業績予想（2020年5月1日～2021年4月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,200	△4.5	700	△34.8	680	△37.2	430	△36.1	27.85

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年4月期2Q	15,571,000株	2020年4月期	15,571,000株
② 期末自己株式数	2021年4月期2Q	134,946株	2020年4月期	122,046株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年4月期2Q	15,438,157株	2020年4月期2Q	15,570,954株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料）

速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済活動が停滞し、企業収益や雇用情勢の悪化など厳しい状況が続いており、先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの主たる事業領域である国内インターネット広告市場におきましては、2019年には前年比19.7%増の約2兆1,048億円（出所：株式会社電通「2019年 日本の広告費」）となり高い成長を示しました。

また、動画メディアの台頭に伴う動画広告市場の伸長や、デバイスの多様化に加え、ソーシャル・メディアが普及する等、インターネット広告市場においては、広告主のターゲットとするユーザーに対し、適正にアプローチできる広告サービスが期待されております。

このような事業環境の下、当社グループは、テクノロジー & マーケティングカンパニー をスローガンに掲げ、ソーシャルメディアマーケティング\*1を中心としたインターネットマーケティング事業や、「afb」、 「Webridge」、 「ADMATRIX DSP」を中心とするアドテクノロジー事業の展開を強化しております。一方で、当社グループのコアアセットである、日本国内で蓄積されたマーケティングデータやノウハウ、基盤開発を活用し、顧客のマーケティング戦略を支援するソリューションを開発することに注力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は9,834,164千円（前年同期比9.1%減）、営業利益は378,000千円（前年同期比23.1%減）、経常利益は371,255千円（前年同期比23.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は114,141千円（前年同期比60.8%減）となりました。

セグメント別の営業概況は次のとおりであります。

#### <インターネットマーケティング事業>

テクノロジーとデータに基づいたソーシャルメディアマーケティングを軸に中堅企業No.1のマーケティングパートナーを目指し、サービス拡販に取り組んでまいりました。

競争力の創造及び収益性の向上を実現するため、DX領域への参入や収益性及び生産性の向上を目的とした構造改革を実施いたしました。更に、ヘルスケア関連領域での専門性及び優位性の向上を目指し、事業構造の転換を推し進めた一方、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う旅行業界等の需要低迷の影響を受けました。

以上の結果、当事業の売上高は3,997,973千円（前年同期比2.6%減）、セグメント利益は176,627千円（前年同期比15.7%減）となりました。

#### <アドテクノロジー事業>

市場において確固たるポジションを獲得した、国内のパフォーマンスマーケティングプラットフォーム「afb」に加えて、グローバルのパフォーマンスマーケティングプラットフォーム「Webridge」を展開いたしました。グローバル展開については継続し、将来的にはASEAN No.1のパフォーマンスマーケティングプラットフォーム事業になるべく積極的な事業展開を推進いたします。

また、BtoBマーケティング支援型のDSP\*2「ADMATRIX DSP」を自社ブランドで展開し、データ連携に伴う独自技術によるターゲティング精度向上など、顧客満足度向上に取り組んだ一方、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う店舗型広告顧客案件の需要低迷の影響を受けました。

以上の結果、当事業の売上高は6,837,870千円（前年同期比11.4%減）、セグメント利益は357,021千円（前年同期比38.8%減）となりました。

- \*1 ソーシャルメディアマーケティング : ソーシャルメディア上での情報発信により、人々の繋がりを通じて拡散されるマーケティング手法。
- \*2 DSP (Demand Side Platform) : 広告出稿を行う広告主サイドが使用する広告配信プラットフォームのこと。広告主サイドの広告効果の最大化を支援するツール。

## (2) 財政状態に関する説明

### ①資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ124,187千円増加し、6,572,330千円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加160,078千円、現金及び預金の減少22,900千円によるものであります。固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ116千円減少し、715,321千円となりました。主な要因は、投資有価証券の増加99,702千円、有形固定資産の減少16,263千円、ソフトウェアの減少5,525千円、のれんの減少58,286千円によるものであります。

これらの結果、総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ124,071千円増加し、7,287,652千円となりました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ190,887千円増加し、2,687,759千円となりました。主な要因は、買掛金の増加95,918千円、未払金の増加40,315千円、未払法人税等の増加25,582千円によるものであります。固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ122,773千円減少し、322,715千円となりました。主な要因は、長期借入金の減少117,168千円によるものであります。

これらの結果、負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ68,113千円増加し、3,010,474千円となりました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ55,958千円増加し、4,277,178千円となりました。主な要因は、剰余金の配当による減少46,346千円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上114,141千円によるものであります。

### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は3,897,065千円となり、前連結会計年度末に比べ22,900千円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、323,808千円（前年同期は140,816千円の獲得）となりました。主な要因は、法人税等の支払額が100,133千円あったものの、税金等調整前四半期純利益244,698千円及び減損損失126,556千円を計上したことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、174,360千円（前年同期は48,658千円の使用）となりました。主な要因は、事業譲受による支出72,520千円及び投資有価証券の取得による支出100,003千円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、173,443千円（前年同期は40,177千円の獲得）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出117,168千円及び配当金の支払額46,065千円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年4月期の連結業績予想につきましては、2020年9月11日の公表時から変更はありません。

また、上記の予想は、本資料発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,919,965	3,897,065
受取手形及び売掛金	2,198,082	2,358,161
前払費用	99,334	85,147
未収入金	22,994	28,066
その他	208,979	204,987
貸倒引当金	△1,214	△1,097
流動資産合計	6,448,143	6,572,330
固定資産		
有形固定資産		
建物	230,566	230,698
減価償却累計額	△127,247	△136,407
建物(純額)	103,318	94,290
工具、器具及び備品	245,351	247,357
減価償却累計額	△222,827	△227,500
工具、器具及び備品(純額)	22,524	19,857
その他	30,544	31,115
減価償却累計額	△12,057	△17,195
その他(純額)	18,487	13,920
有形固定資産合計	144,330	128,067
無形固定資産		
ソフトウェア	8,084	2,558
のれん	126,755	68,468
その他	52	52
無形固定資産合計	134,891	71,079
投資その他の資産		
投資有価証券	71,969	171,671
関係会社株式	28,540	26,396
破産更生債権等	192,171	188,551
繰延税金資産	105,550	98,084
差入保証金	194,135	193,573
その他	66,263	56,693
貸倒引当金	△222,415	△218,796
投資その他の資産合計	436,214	516,175
固定資産合計	715,437	715,321
資産合計	7,163,580	7,287,652

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,623,105	1,719,023
1年内返済予定の長期借入金	234,336	234,336
未払金	165,363	205,679
未払法人税等	109,808	135,391
未払消費税等	101,268	88,568
賞与引当金	74,700	66,802
その他	188,290	237,958
流動負債合計	2,496,872	2,687,759
固定負債		
長期借入金	407,608	290,440
資産除去債務	30,320	30,320
その他	7,559	1,954
固定負債合計	445,488	322,715
負債合計	2,942,360	3,010,474
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	898,887	898,887
資本剰余金	869,887	869,887
利益剰余金	2,480,578	2,548,373
自己株式	△46,885	△52,029
株主資本合計	4,202,467	4,265,117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	85	103
為替換算調整勘定	13,403	11,833
その他の包括利益累計額合計	13,489	11,937
非支配株主持分	5,262	122
純資産合計	4,221,220	4,277,178
負債純資産合計	7,163,580	7,287,652

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年10月31日)
売上高	10,821,756	9,834,164
売上原価	8,746,494	7,802,170
売上総利益	2,075,262	2,031,994
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	721,029	766,083
地代家賃	128,227	121,145
貸倒引当金繰入額	2,043	△977
賞与引当金繰入額	42,700	30,900
減価償却費	19,178	19,737
のれん償却額	8,883	17,013
その他	661,567	700,090
販売費及び一般管理費合計	1,583,629	1,653,994
営業利益	491,632	378,000
営業外収益		
受取利息	36	45
受取配当金	1	0
為替差益	—	410
助成金収入	—	2,000
消費税差額	—	1,161
雑収入	9,594	—
その他	1,047	719
営業外収益合計	10,679	4,337
営業外費用		
支払利息	1,240	1,442
支払手数料	4,372	4,337
為替差損	5,986	—
持分法による投資損失	1,394	2,143
その他	1,303	3,159
営業外費用合計	14,298	11,082
経常利益	488,013	371,255
特別損失		
固定資産売却損	342	—
減損損失	—	126,556
特別損失合計	342	126,556
税金等調整前四半期純利益	487,670	244,698
法人税、住民税及び事業税	195,212	128,239
法人税等調整額	4,438	7,458
法人税等合計	199,650	135,697
四半期純利益	288,020	109,001
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,066	△5,140
親会社株主に帰属する四半期純利益	291,086	114,141

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年10月31日)
四半期純利益	288,020	109,001
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	17
為替換算調整勘定	5,707	△1,569
その他の包括利益合計	5,712	△1,551
四半期包括利益	293,732	107,449
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	296,798	112,589
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,066	△5,140

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	487,670	244,698
減価償却費	20,782	20,715
減損損失	—	126,556
のれん償却額	8,883	17,013
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,043	△3,736
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,174	△7,897
受取利息及び受取配当金	△37	△46
支払利息	1,240	1,442
持分法による投資損益 (△は益)	1,394	2,143
固定資産売却損	342	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△64,611	△156,458
仕入債務の増減額 (△は減少)	33,810	95,918
未払債務の増減額 (△は減少)	△50,187	86,361
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△21,073	△12,700
その他	8,552	11,524
小計	429,987	425,533
利息及び配当金の受取額	37	46
利息の支払額	△1,407	△1,638
法人税等の支払額	△295,111	△100,133
法人税等の還付額	7,310	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	140,816	323,808
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,547	△1,837
有形固定資産の売却による収入	205	—
事業譲受による支出	—	△72,520
投資有価証券の取得による支出	△46,316	△100,003
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,658	△174,360
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△9,000	—
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△110,500	△117,168
配当金の支払額	△46,322	△46,065
自己株式の取得による支出	—	△5,161
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	6,000	—
その他の支出	—	△5,049
財務活動によるキャッシュ・フロー	40,177	△173,443
現金及び現金同等物に係る換算差額	△476	1,095
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	131,858	△22,900
現金及び現金同等物の期首残高	3,813,159	3,919,965
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,945,018	3,897,065

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年5月1日至2019年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	インターネットマ ーケティング事業	アドテクノロジー 事業	計		
売上高 外部顧客への 売上高	4,079,269	6,544,852	10,624,122	197,634	10,821,756
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	25,850	1,173,218	1,199,068	71,537	1,270,606
計	4,105,120	7,718,070	11,823,190	269,172	12,092,363
セグメント利益	209,422	583,040	792,463	△15,603	776,860

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に情報メディア事業(情報メディアサイトの運営)、クリエイティブ事業(WEBサイト及びLP制作等)を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	792,463
「その他」の区分の利益	△15,603
セグメント間取引消去	1,868
全社費用(注)	△287,096
四半期連結損益計算書の営業利益	491,632

(注) 全社費用は、各報告セグメントに配分していない営業費用であり、主に管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2020年5月1日 至 2020年10月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	インターネットマ ーケティング事業	アドテクノロジー 事業	計		
売上高 外部顧客への 売上高	3,952,217	5,521,259	9,473,476	360,687	9,834,164
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	45,756	1,316,611	1,362,367	65,517	1,427,885
計	3,997,973	6,837,870	10,835,844	426,205	11,262,050
セグメント利益	176,627	357,021	533,649	86,046	619,695

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に情報メディア事業（情報メディアサイトの運営）、クリエイティブ事業（WEBサイト及びLP制作等）を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	533,649
「その他」の区分の利益	86,046
セグメント間取引消去	1,868
全社費用（注）	△243,564
四半期連結損益計算書の営業利益	378,000

(注) 全社費用は、各報告セグメントに配分していない営業費用であり、主に管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位：千円)

	インターネットマ ーケティング事業	アドテクノロジー 事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	1,069	125,486	—	—	126,556